

競技注意事項

2018ジュニアオリンピック

1 本大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則および大会要項によって行う。

2 ナンバーカード（ビブス）について

- (1) 指定のもの（愛知陸協登録黄色ナンバーカード）を胸部・背部に確実につける。
跳躍種目は、胸または背につけるだけでよい。
- (2) トラック競技に出場する競技者は招集後に写真判定用「腰ナンバーカード」を、ランニングパンツの右横や後方に明確に数字が読めるようにつける。
- (3) 腰ナンバーカードはフィニッシュ後、直ちに係に返却する。

3 ウォーミングアップ場について

- (1) ウォーミングアップ場のパロマ瑞穂北陸上競技場の使用時間は、最終競技の招集開始時間までとする。
- (2) 投てき種目は練習できないので、競技開始前に各ピットで競技役員の指示により行う。
- (3) 2階雨天走路については危険防止のため、雨天時以外の使用を禁止する。使用を許可する場合は放送で連絡する。その場合は競技役員の指示に従う。（事故防止・安全確保の措置）
- (4) 午前9時10分まで本大会に出場者する競技者に限り、本競技場のトラックを使ってウォーミングアップができる。1～2レーンは長距離、3～8レーンは短距離、ハードル練習は北陸上競技場とする。**集団でのジョギングには使用しないこと。**

4 競技者招集について

- (1) 招集場所は正面スタンド下、100mスタート付近「競技者ホール」に設ける。
- (2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めない。
- (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

	招集開始	招集完了
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技（棒高跳以外）	40分前	30分前
棒高跳	60分前	50分前

5 競技場への入退場について

- (1) 招集所から係の指示により入場する。
- (2) 退場は、下記による。
 - ・トラック競技…フィニッシュ地点付近から退場する。
 - ・フィールド競技…競技役員の指示による。

6 レーン順・試技順について

- (1) トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) トラック競技の決勝のレーンは、主催者において抽選し、スタンド正面階段上の掲示板に掲示する。

7 トラック競技の決勝進出の決定について

- (1) タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定について、同記録がありレーン数が不足する時の処置は、写真判定主任が0.001秒の実時間を判定して出場者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。（競技規則第167条）
- (2) 抽選は、番組編成員が該当者をアナウンスにより招集して行う。アナウンスより10分以内に本部へ集合する。
- (3) 進出決定者は、アナウンス及び大型ビジョン、スタンド正面階段上の掲示板で発表する。
- (4) 棄権者により出場者が8人以下になったときは予選を取り止め、決勝の時間に実施する。

8 競技について

- (1) トラック競技について
 - ①すべて写真判定装置を使用する。
 - ②レーンで行う競技においては、欠場者のレーンは空ける。
 - ③短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン（曲走路）を走る。

(2) フィールド競技について

- ① フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
- ② フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したもの、または承認したものを2個まで置くことができる。また、サークルから行う投てき競技は、マーカーを1個だけ使用できる。
- ③ オープン種目砲丸投の試技は3回とする。

- (3) 競技者は、勝手に競技場所を離れること、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・MD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することができない。(競技規則第144条3b)

フィールド競技が行われる近接のスタンドから競技者への助言ができる。競技運営上、支障がある場所からの助言は、制限することがある。陸連ルールの改正に伴い、ビデオ等の助言は認める。ただし、競技の妨げにならないように気をつけること。また、吊り下げや手渡し、当該競技エリアから離脱するような行為、文書をもって連絡することは認めない。

9 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について (審判長の判断で変更する場合もある)

	練習A	練習B	1	2	3	4	5	6	7	
高跳 男A	1m65	1m80	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	1m94	以後3cm
高跳 男BC	1m55	1m70	1m60	1m65	1m70	1m75	1m78	1m81	1m84	以後3cm
走高跳 女A	1m40	1m55	1m44	1m49	1m54	1m57	1m60	1m63	1m66	以後3cm
走高跳 女BC	1m35	1m45	1m40	1m45	1m50	1m53	1m56	1m59	1m62	以後3cm
棒高跳 男	2m80	3m40	2m80	3m00	3m20	3m40	3m60	3m80	3m90	以後10cm
棒高跳 女	1m60	2m40	1m60	1m80	2m00	2m20	2m30	2m40	2m50	以後10cm

※練習はA、Bのいずれかで2回、またはそれぞれの高さで1回行うことができる。
 ※第1位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

10 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。

ハードルの規格	ハードル	男子A	男子B	男子C	女子A	女子B	女子C
	高さ(m)	0.991	0.914	0.840	0.762	0.762	0.762
	ハードル間(m)	9.14	9.14	8.50	8.50	8.00	8.00

投てき物の重量	投てき物	男子A	男子BC	男子ABC共通	女子A	女子BC	女子ABC共通
	砲丸(kg)	5.000	4.000		4.000	2.721	
	円盤(kg)			1.500			1.000

11 競技用靴について

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・ジャベリックスローは12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

12 表彰について

各種目の1～8位には賞状を授与する。入賞者は成績発表後、本部表彰室にて表彰する。

13 瑞穂陸上競技場の使用について

- (1) 応援幕等はバックスタンド最上部に限り張ることを認める。
- (2) 応援はスタンド以外では行わない。集団応援はサイド・バックスタンドを利用し、進行中の競技の妨げにならないようにすること。
- (3) 正面スタンドの最前列の手すりに立っての応援は、後ろの席に迷惑なので決してしないこと。
- (4) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任をもって行い、環境美化に努める。

ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。現在、競技会終了後の「清掃」「ゴミ処理」は一部の学校の部員の奉仕活動により行われており、その労力は多大なものとなっております。他人に迷惑をかけないように互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

- (5) 本大会の清掃当番をお願いしている 扇台中学校と大高中学校は、競技終了後、本部前に集合してください。

14 その他

- (1) 氏名・所属等の訂正があれば、受付後本部に申し出る。
- (2) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (3) 貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、**医務室**（フィニッシュ付近スタンド下）において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

愛知陸協強化委員会医事部会が、競技者のコンディショニングと応急処置に当たっています。けがの治療だけでなく相談業務も受け付けていますので、積極的に医務室をご利用ください。なお、テーピング用のテープは利用者で負担（持参）してください。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆

※保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

※観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。

◎各種目のスタート後方

◎走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳の助走後方・着地前方

◎走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）

・選手がスターティングブロックの足合わせを行っている間や、試技を待っている間
身体を動かしている間など、競技の準備を行っている時。

※また他者に著しく迷惑をかける行為と主催者が判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。

雨天走路使用上の注意

- ① □ 危険防止のため、なるべく北競技場でウォーミング・アップを行うこと。
- ② レーンの使い方
 - a 図のように、外側2レーンを歩行とジョグに使用する。
 - b 内側1レーンを走行レーンとする。ただし、『北→南』の一方通行とする。
- ③ 選手・監督以外の人はい立ち入らない。
- ④ スタンド、スタンド下の控え場所に移動する場合には、両サイドから歩行レーンを使用する。
- ⑤ 練習をする場合には、周囲に注意し、スピードをひかえて、怪我をしないようにする。

